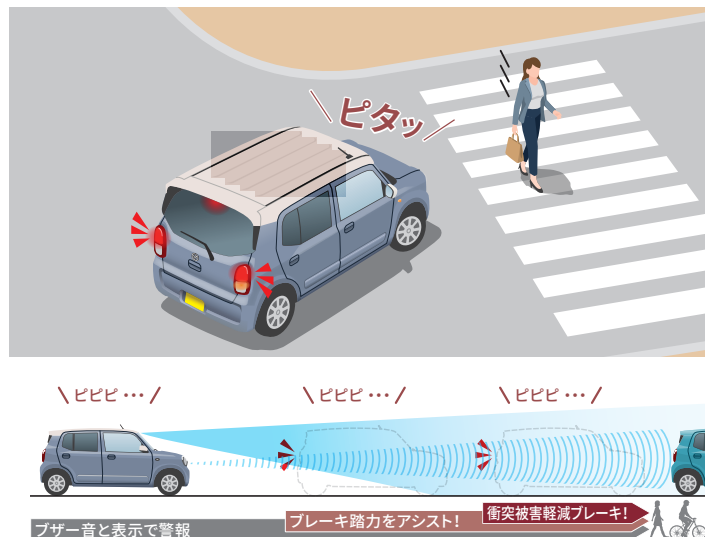


MAZDA CAROL SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ぶつからない」をサポート 街中での運転サポート



デュアルセンサーブレーキサポート II (1/2)

＜全車標準装備＞

歩行者や自転車も検知し、交差点での出会い頭や右左折時の事故による被害を軽減

システムが衝突のおそれがあると判断すると、音やメーターなどの表示によってドライバーに警告。ブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。衝突の可能性が高まると、自動で強いブレーキをかけ、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

*衝突被害軽減ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行前に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることをご確認ください。

*衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ぶつからない」をサポート 街中での運転サポート

デュアルセンサーブレーキサポートII (2/2) <全車標準装備>

歩行者や自転車も検知し、交差点での出会い頭や右左折時の事故による被害を軽減

●交差点衝突回避支援(右左折)

右左折時に対向車の進路を横切るときや対向方向からの横断歩行者や自転車を検出した場合、前方衝突警報および衝突被害軽減ブレーキにより、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

●交差点衝突回避支援(出合頭車両)

交差点など側方から接近する車両と衝突の可能性が高いとシステムが判断したとき、前方衝突警報および衝突被害軽減ブレーキにより、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

<作動条件>

自車速度約5km/h～約180km/h(対象が自転車、歩行者の場合は約5km/h～約80km/h)、交差点(右左折)では自車速度約5km/h～約40km/h(対象が自転車、歩行者の場合は約5km/h～約30km/h)、交差点(出合頭車両)では、自車速度約5km/h～約60km/hで走行中、車両や自動二輪車(前方の対向車両、対向自動二輪車は約30km/h～約180km/h)、自転車、歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては警報のみで衝突被害軽減ブレーキが作動しない場合があります。また警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「出遅れない」をサポート 街中での運転サポート

発進お知らせ機能[先行車・信号切り替わり] <全車標準装備>

先行車の発進や赤信号から青信号の切り替わりまでをお知らせすることで、スムーズな発進をサポート



先行車が発進、または青信号に切り替わった際に停車し続けた場合、ブザー音とメーター内の表示でお知らせします。

停車中

先行車の発進を
お知らせ



交差点の先頭で停車中

信号切り替わりを
お知らせ



<作動条件>

シフトがP・R以外の位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進してもドライバーが気づかずに停止し続けた場合や、赤信号から青信号に切り替わってもドライバーが気づかずに停車し続けた場合。



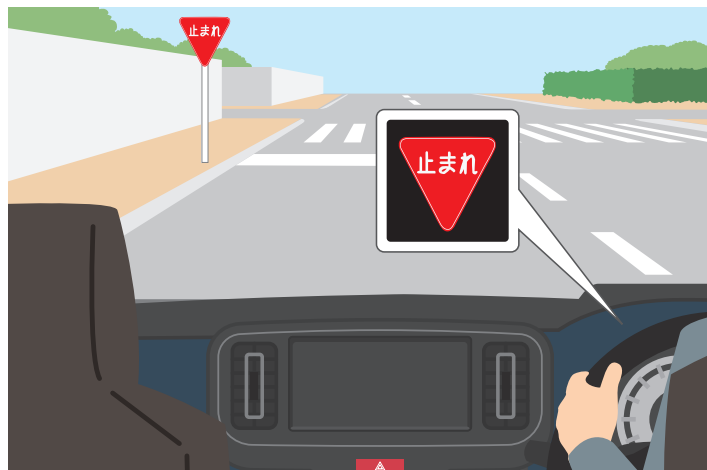
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「標識を見逃さない」をサポート 街中での運転サポート



標識認識機能 <全車標準装備>

走行中に一時停止などの標識を検知。ドライバーにお知らせすることで、うっかりミスを減らし、安全運転をサポート

走行中に標識を認識すると、メーターにマークを表示してドライバーにお知らせ。標識によってはブザー音でお知らせします。



<作動条件>

走行中にシステムが一時停止、車両進入禁止、赤信号を認識した場合。

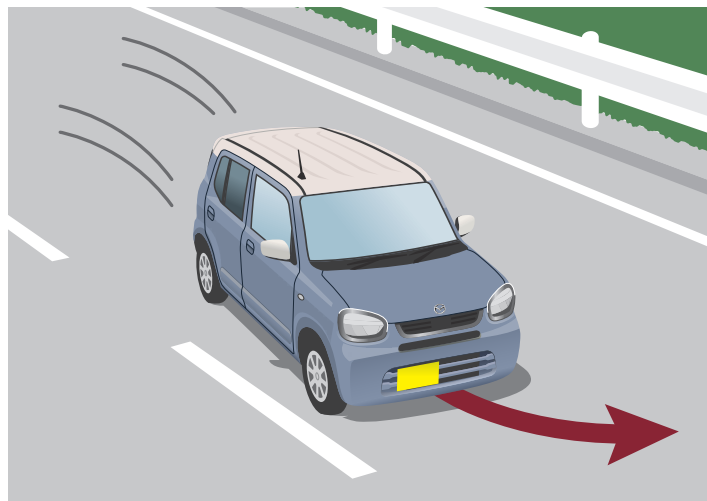


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「車線をはみ出さない」をサポート 高速道路での運転サポート



- ドライバーの緊急操舵時は、ドライバーの操舵を妨げません。
- ウinkerが出ている間は、車線変更の意図があると判断し、車線逸脱抑制機能を一旦停止します。

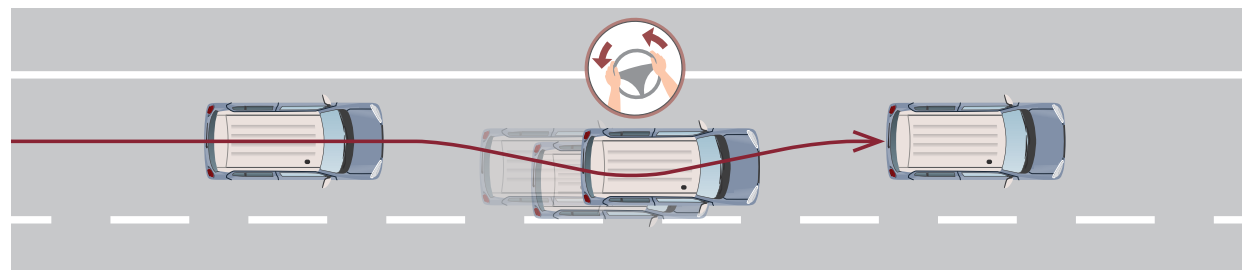
<作動条件>

機能をONの状態です約50km/h以上(車線の周囲に自動二輪車や歩行者を検知した場合は約40km/h以上)で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。

車線逸脱抑制機能 <全車標準装備>

車線の内側に戻すようにステアリング操作を支援

走行中は、左右の区画線や走路を検知し進路を予測。車線逸脱の可能性が高いとシステムが判断すると、ステアリングに力を加えることでドライバーに操作を促し、車両を車線の内側に戻すよう支援します。

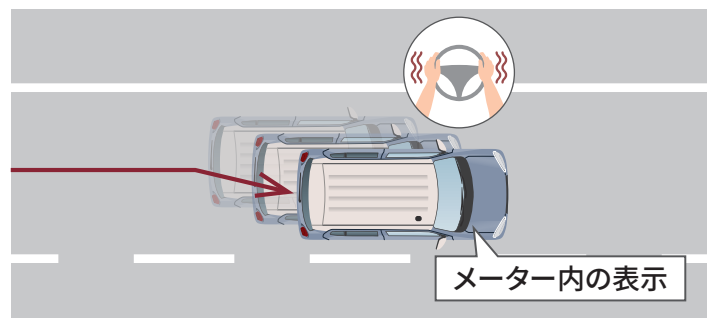
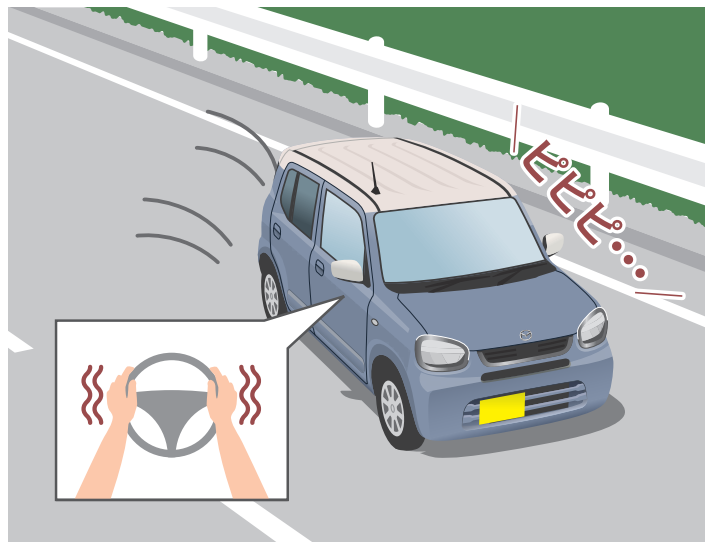


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「車線をはみ出さない」をサポート 高速道路での運転サポート



車線逸脱警報機能 <全車標準装備>

メーター内の表示および、ハンドルの振動またはブザー音で車線からの「はみ出し」を警報

走行中は左右の区画線や走路を検知し、進路を予測。車線を逸脱するとシステムが判断した場合、メーター内の表示および、ハンドルの振動またはブザー音で警報します。

● ウィンカーが出ている間は車線変更の意図があると判断し、車線逸脱警報機能を一旦停止します。

<作動条件>

約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線をはみ出すと判断した場合。

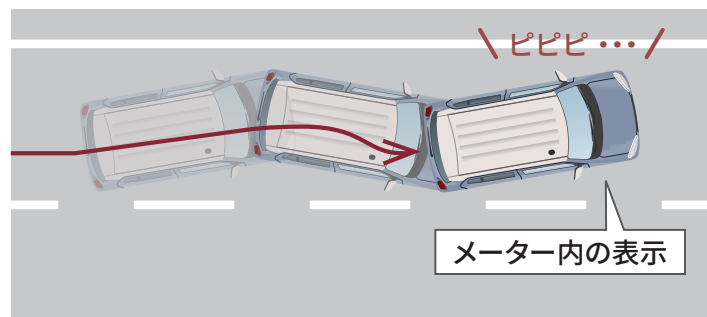


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「車線をはみ出さない」をサポート 高速道路での運転サポート



ふらつき警報機能 <全車標準装備>

メーター内の表示および、ブザー音で「ふらつき」を警報

長時間の走行中、左右の区画線を検知し、自車の走行パターンを計測。「ふらつき」とシステムが判断した場合、ブザー音とメーター内の表示で警報します。

<作動条件>

約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、自車の走行パターンを計測。システムが「ふらつき」と判断した場合。

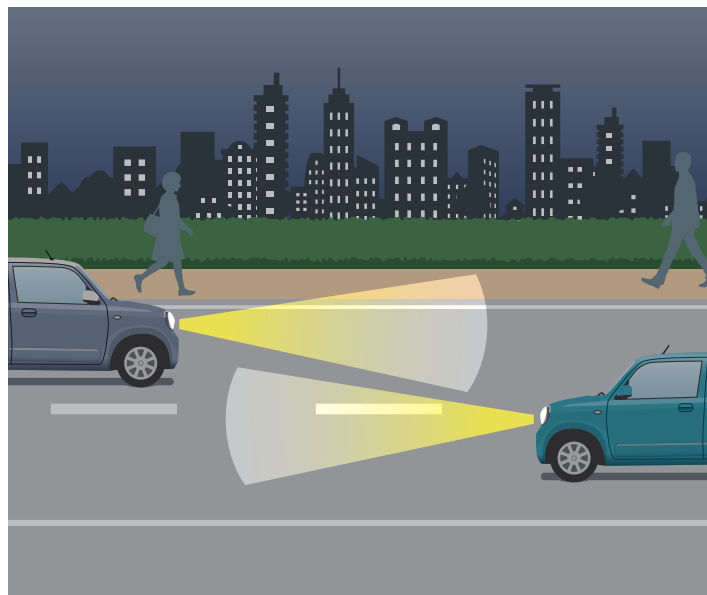


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

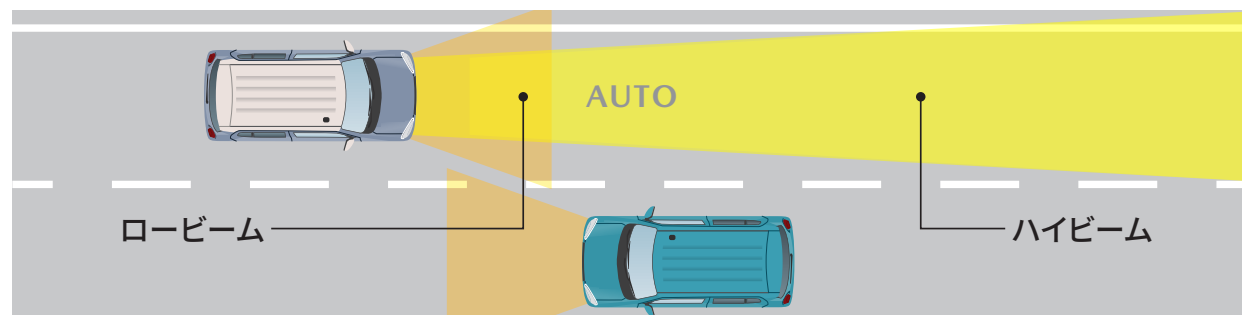
「夜道の見やすさ」をサポート 夜間時の運転サポート



ハイビームアシスト <全車標準装備>

先行車や対向車のライトを認識し、ハイビームとロービームを自動で切り替え、夜道の視界を確保

ヘッドランプのハイビーム/ロービームを自動で切り替えます。前方に対向車や先行車がいる場合、または街路灯の多い場所や明るい場所ではロービームに、対向車や先行車がいなくなると自動でハイビームに戻ります。



<作動条件>

約30km/h以上で走行中、スイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置にし、自動でヘッドライトが点灯しているとき。



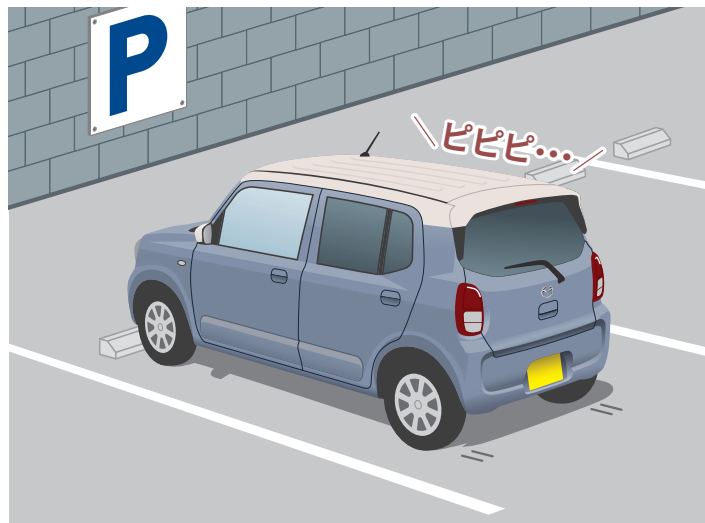
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「前・後ろに飛び出さない」をサポート 駐車時の運転サポート



誤発進抑制機能〔前進時/後退時〕 <全車標準装備>

エンジン出力を抑えて、ペダルやシフトの操作ミスによる衝突の回避に貢献

システムが進行方向の障害物を検知。停車または徐行中で作動。アクセルペダルを強く踏み込むと、エンジン出力を自動的に抑制します。作動中はブザー音を鳴らし、メーター内の表示灯を点滅させてエンジン出力の抑制をお知らせします。



<作動条件>

●誤発進抑制機能：シフトがD・L(Sモード含む)などの位置で停車または徐行中(約10km/h以下)、前方の障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。●後方誤発進抑制機能：シフトがRの位置で停車または徐行で後退中、後方に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。



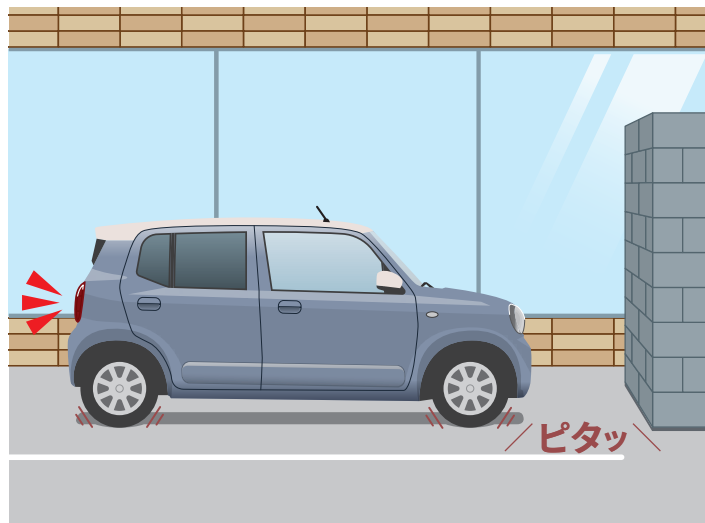
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ぶつからない」をサポート 駐車時の運転サポート



＜作動条件＞

シフトがP・R以外の位置で前進、またはRの位置で後退方向に徐行中(約10km/h以下)、進行方向に障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。

低速時ブレーキサポート[前進時/後退時] ＜全車標準装備＞

駐車時などで障害物を検知し、低速時の走行をサポート

フロントとリアバンパーに内蔵した各4つの超音波センサーで、前方・後方の障害物との距離を測り、4段階のブザー音とメーター表示で障害物への接近をお知らせする「パーキングセンサー」を搭載し、さらに、前方・後方の障害物との衝突の危険性が高まると衝突被害軽減ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

*衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減



*エアバッグ膨張時イメージ画像

SRSエアバッグシステム(運転席/助手席) SRSエアバッグシステム(カーテン) SRSエアバッグシステム(運転席/助手席サイド)

<全車標準装備>

- SRSエアバッグシステムは、シートベルトを補助する装置ですので、必ずシートベルトをご着用ください。
- SRSエアバッグシステムは衝突の条件によっては作動しない場合があります。また、ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書をよくお読みください。
- SRSエアバッグシステム(カーテン)、SRSエアバッグシステム(運転席/助手席サイド)は実際の衝突時には衝突側のみ膨らみます。

*SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置)



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA CAROL SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減

軽量衝撃吸収ボディ <全車標準装備>

衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディ構造を採用。

歩行者傷害軽減ボディ <全車標準装備>

フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。

頸部衝撃緩和フロントシート <全車標準装備>

後方から低速で追突された際に、頸部への衝撃を緩和します。

頭部衝撃軽減構造インテリア <全車標準装備>

万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。

MAZDA CAROL SAFETY



※装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減

リアシート・ISOFIX対応 チャイルドシート固定ロアアンカレッジ& トップテザーアンカレッジ

＜全車標準装備＞

ISOFIX^{※1}チャイルドシートを確実・簡単に取り付け
できます。

シートベルト・フロントシート・ プリテンショナー&可変ロードリミッター 機構付ELR3点式×2

＜全車標準装備＞

衝突時にベルトを瞬時に巻き取るプリテンショ
ナー機構や、胸部への衝撃を緩和するロード
リミッター機構を装備。

ブレーキペダル後退抑制機構

＜全車標準装備＞

万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側
に飛び出すのを抑えます。

※1 国際標準化機構(ISO)が定めたチャイルドシート固定装置に関する規格。

●ISOFIX対応チャイルドシートの本車両への適合性について詳しくは、車両付属の取扱説明書をお読みいただくか、各販売会社にお問い合わせください。

●チャイルドシートを取り付ける際は、車両およびチャイルドシート付属の取扱説明書をお読みください。

万一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)に該当



経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)」に該当しています。サポカーS・ワイドは、被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。



＊対象車種、サポカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。上記QRよりご覧下さい。

https://www.mazda.co.jp/purchase/support_car/

安全にお使いいただく上での留意事項

- 運転支援を目的としています。
- 検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。
- 状況によっては正常に作動しない場合があります。
- 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。
- ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行なっているときは、作動しない場合があります。
- ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。
- 詳しくは販売会社にお問い合わせください。